

政策調整会議の概要

開催日 令和8年6月4日（木）

◎項目

- 1 ミライ箱について
- 2 令和8年3月・4月の時間外勤務の状況について
- 3 令和8年度高知県戦没者追悼式について
- 4 日本語 e ラーニング学習支援ツールについて

◎内容

1 ミライ箱について【総合企画部】

○総合企画部副部長

今年度も昨年同様、課題提案と自由提案の二本立てで募集をさせていただく。

提案は、個人でもグループでもよい。また、現在の部署の業務の関連性を問わず自由に提案が可能となっている。なお、提案者の情報は匿名として取り扱う。

留意事項として、提案は随時受け付けるが、来年度当初予算に関連するものは7月末を目途に提出をお願いしたい。

今年度の課題提案テーマは3つ。

1つ目は、県立文化施設の活性化。施設による自主事業の拡充等を通じた収益拡大策について、提案いただきたい。2つ目は、人口減少の克服に向けた取り組みとして新しい官民連携のアイデアをいただきたい。3つ目は、歳入確保策。前回の政策調整会議で副知事からもあったとおり、自主財源の拡充に向けて既存の取組以外の新たな提案を募集する。

職員の政策企画立案能力を高めるとともに、組織の活性化につなげることを目的にしているもの。ぜひ各部局の職員には斬新かつ柔軟な発想による積極的な提案を呼びかけていただくようお願いする。

また、提案を受けた部局では必要に応じて、他部局とも連携をしながら事業化に向けて検討を進めていただくことになる。担当部局以外の職員も含めて県政課題の解決に向けて提案をしてくれている内容なので、各部局で具体化に向けて前向きに取り組んでいただけるよう協力をお願いする。

2 令和8年3月・4月の時間外勤務の状況について【総務部】

○行政管理課長、総務部副部長

今年度、時間外勤務手当の割増しなど、働き方改革の取り組みを進めていく中で、知事部局全体で、時間外勤務を令和6年度比で16.7%縮減することを目標としている。今後、管理職や全職員を対象にした研修も実施するので周知をお願いする。

各部局、時間外削減について精力的に取り組んでいただいていると思うが、16.7%縮減することが目的とならないよう注意してほしい。あくまで目的は、職員の働きやすい環境づくりであることを踏まえたうえで働き方の見直しや業務の削減により時間外の縮

減に取り組んでいただきたい。

3 令和8年度高知県戦没者追悼式について【子ども・福祉政策部】

○子ども・福祉政策部副部長

令和8年度高知県戦没者追悼式については11月1日(日)に実施予定。各部局長の日程確保をお願いする。

4 日本語 e ラーニング学習支援ツールについて【文化生活部】

○文化生活部副部長

スマートフォンを活用した日本語学習支援ツールを活用いただける事業者を募集している。対象者は、日本語学習を必要とする県内在住の外国籍の方で、特に技能実習生や特定技能外国人のほか、外国籍の子供や配偶者。学習支援者は監理団体や外国人従業員雇用者、教育機関を想定している。

スマートフォンなのでいつでもどこでも学習が可能であること、また、12カ国語に対応しており、日常生活や仕事で用いる日本語まで幅広く学習が可能となっている点が特徴。

実施期間は今年の11月30日まで。本日付で主管課宛に広報媒体のデータを送付するので、関係団体に当該事業の周知をお願いする。

副知事

6月議会に向けて、昨年、答弁した案件のその後の対応状況の確認なども含めて各局とも準備をしておくように。

今回の台風で、農業や水産業で被害が出たかもしれないし、今の中東情勢でナフサ不足などが影響してくると思うので、これらを含めて準備をお願いする。